



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月30日

上場会社名 サイバートラスト株式会社 上場取引所 東
コード番号 4498 URL <https://www.cybertrust.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 北村 裕司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 CFO (氏名) 清水 哲也 TEL 03 (6234) 3800
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,624	4.2	694	5.1	695	4.2	461	2.7
2023年3月期第3四半期	4,438	9.1	660	17.4	667	19.5	449	21.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 462百万円 (2.5%) 2023年3月期第3四半期 451百万円 (21.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	57.25	53.44
2023年3月期第3四半期	56.08	52.27

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,227	5,966	72.5
2023年3月期	7,868	5,625	71.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 5,963百万円 2023年3月期 5,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	17.50	17.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	5.4	1,100	4.4	1,100	3.2	740	2.0	91.72

- （注） 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 連結業績予想の修正については、本日（2024年1月30日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	8,084,600株	2023年3月期	8,042,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	332株	2023年3月期	308株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	8,067,623株	2023年3月期3Q	8,017,004株

（注）当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益 (百万円)	1株当たり 四半期（当期） 純利益金額 (円)
2024年3月期第3四半期 連結累計期間	4,624	694	695	461	57.25
2023年3月期第3四半期 連結累計期間	4,438	660	667	449	56.08
増減率(%)	4.2	5.1	4.2	2.7	2.1
(参考) 2023年3月期	6,167	1,053	1,065	725	90.40

当社グループは、さまざまなモノがインターネットに繋がり、あらゆるプロセスがデジタル化される社会において「ヒト」「モノ」「コト」の正当性、完全性、真正性などを証明し、デジタル社会の信頼を支えるトラストサービス事業を推進しております。

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年12月31日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、経済活動の正常化が進み景気は緩やかな回復傾向の動きが続きました。しかしながら、世界的な金融引締め等物価上昇を背景とした経済・物価動向に対する懸念から先行き不透明な状況が継続しております。

当社を取り巻く環境は、テレワークの定着、脱ハンコ、オンライン化、非対面化など新たな生活様式への対応に関するDX推進の流れが加速しております。

このような環境の下、認証・セキュリティサービスにおいては、DX市場の拡大によるセキュリティニーズを捉え、(1)電子認証サービス「iTrust」では金融機関向けや自治体向けのeKYCサービスや電子契約サービスを展開する各パートナー、(2)デバイス証明書管理サービス「デバイスID」では企業向けのクラウド認証サービス・リモートアクセスを展開する各パートナー、(3)SSL/TLSサーバー証明書「SureServer」の各パートナーとの取引増加により伸長した結果、売上高は2,841百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

Linux/OSSサービスにおいては、企業向けLinuxサポートのうちCentOS延長サポートは一部案件の契約金額の見直しがあったものの契約件数は増加し、更新率も高水準を維持しております。一方、AlmaLinuxサポートおよびCentOS 7の延長サポートはサービス仕様拡充に時間を要し、販促活動が遅延した結果、売上高は1,037百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

IoTサービスにおいては、

(1)IoT・組込み用Linux OSである「EMLinux」のサポートサービスにおいて、従前からの車載機器、産業制御機器領域に加えて、新たに医療領域で複数案件が採用されたこと

(2)車載機器、次世代情報通信基盤向けの領域でセキュリティコンサル案件の大規模契約を獲得したこと

(3)受託開発においてはグローバル市場に進出する国内製造業から大型案件の引き合いがあるものの、対応すべき領域の拡大に伴う必要な協業パートナー開拓が遅れ新規顧客獲得が低調となったこと

以上により売上高は745百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

なお、当社グループはトラストサービス事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

以上の結果、売上高は4,624百万円（前年同期比4.2%増）、人員増加に伴う人件費の増加、無形・有形固定資産取得に伴う償却費の増加により費用全体は増加傾向にあります。売上高が堅調に推移したことによる結果、営業利益694百万円（同5.1%増）、持分法による投資利益等の営業外収益、為替差損等による営業外費用により経常利益695百万円（同4.2%増）、税効果会計の影響により親会社株主に帰属する四半期純利益461百万円（同2.7%増）となりました。

＜主なサービス内容＞

・認証・セキュリティサービス

SSL/TLSサーバー証明書「SureServer」、デバイス証明書管理サービス「デバイスID」等のクライアント証明書、電子的本人確認や電子署名などの電子認証サービス「iTrust」、ウェブセキュリティサービス、脆弱性診断サービス等を提供しています。

・Linux/OSSサービス

LinuxOS「MIRACLE LINUX」や統合システム監視ソリューション「MIRACLE ZBX」、バックアップソフトやカーネル技術を活かしたLinuxソリューションなど、オープンソースソフトウェアに関わるサービスを提供しています。

・IoTサービス

組み込みLinuxと電子認証の技術を融合し、機器の開発、製造段階から脆弱性の低減や脅威への対策を考慮して長期の運用とセキュリティを実装する仕組みや、更新ソフトウェアが安全に配信される仕組みなど、IoTデバイスの安全・安心な利用を実現するための開発支援サービスとして、長期利用可能なIoT・組み込み用Linux OS「EMLinux」、認証基盤「Secure IoT Platform」などを提供しています。連結子会社のリネオソリューションズ社はLinuxを中心とした組み込み/IoT向け受託開発、及び高速起動製品「LINEOWarp!!」、開発環境サービスなどの販売を行っております。

＜取引形態＞

・ライセンス

主に自社の製品(Linux/OSS製品など)を提供

・プロフェッショナルサービス

製品のカスタマイズや導入支援、セキュリティコンサルティングなどを提供

・リカーリングサービス(契約が更新されることで継続した収益が見込まれるもの)

電子認証サービスや自社製品のサポートサービスなどを提供

なお、各サービスにおける取引形態別の売上高は下表のとおりです。

(単位：百万円)

サービス	取引形態	2023年3月期 第3四半期 連結累計期間	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
認証・セキュリティ サービス	ライセンス	125	115	△10	△8.1
	プロフェッショナルサービス	291	372	81	28.0
	リカーリングサービス	2,151	2,353	202	9.4
	小計	2,568	2,841	273	10.7
Linux/OSSサービス	ライセンス	219	226	7	3.4
	プロフェッショナルサービス	99	108	8	8.9
	リカーリングサービス	739	703	△36	△4.9
	小計	1,057	1,037	△19	△1.9
IoTサービス	ライセンス	88	75	△12	△14.7
	プロフェッショナルサービス	674	606	△67	△10.1
	リカーリングサービス	50	63	13	26.9
	小計	813	745	△67	△8.3
売上合計		4,438	4,624	186	4.2
全社	ライセンス	432	417	△15	△3.6
	プロフェッショナルサービス	1,065	1,087	22	2.1
	リカーリングサービス	2,940	3,120	179	6.1

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期第3四半期連結会計期間	(参考) 2023年3月期第3四半期連結会計期間
総資産	7,868	8,227	7,552
純資産	5,625	5,966	5,344
自己資本比率	71.5%	72.5%	70.7%

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より358百万円増加して8,227百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末より461百万円増加して5,862百万円となりました。これは主として売上の入金などにより現金及び預金が400百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末より101百万円減少して2,364百万円となりました。これは主として繰延税金資産が68百万円、ソフトウェアが27百万円減少したことと、ソフトウェア仮勘定が24百万円増加したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より17百万円増加して2,260百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末より18百万円減少して1,686百万円となりました。これは主として契約負債が220百万円増加したことと、未払法人税等が215百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末より35百万円増加して573百万円となりました。これは主として契約負債が41百万円増加したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末より341百万円増加して5,966百万円となりました。

これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加461百万円及び配当金の支払いによる減少140百万円で利益剰余金が前連結会計年度末より321百万円増加したことによります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.5%から72.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における実績及び最近の業績動向等を踏まえ、2023年4月26日の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2024年1月30日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,366,018	4,766,756
受取手形、売掛金及び契約資産	878,016	898,196
商品	1,084	1,082
仕掛品	173	4,079
原材料及び貯蔵品	525	500
前払費用	144,892	145,385
その他	11,132	46,944
流動資産合計	5,401,842	5,862,944
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	712,138	728,469
減価償却累計額	△475,148	△492,390
建物及び構築物（純額）	236,990	236,079
工具、器具及び備品	792,418	865,677
減価償却累計額	△517,079	△587,775
工具、器具及び備品（純額）	275,339	277,901
土地	1,270	1,270
その他	1,551	1,551
減価償却累計額	△1,416	△1,518
その他（純額）	135	33
有形固定資産合計	513,735	515,285
無形固定資産		
のれん	91,047	81,628
ソフトウェア	980,824	953,643
ソフトウェア仮勘定	368,647	393,478
その他	71,671	47,083
無形固定資産合計	1,512,190	1,475,834
投資その他の資産		
投資有価証券	44,378	44,797
長期前払費用	19,924	21,831
差入保証金	204,777	204,697
破産更生債権等	3,613	3,091
繰延税金資産	168,873	100,798
その他	1,200	1,200
貸倒引当金	△3,091	△3,091
投資その他の資産合計	439,675	373,324
固定資産合計	2,465,601	2,364,445
繰延資産		
株式交付費	1,276	328
繰延資産合計	1,276	328
資産合計	7,868,720	8,227,718

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,632	156,540
リース債務	13,062	8,216
未払金	133,508	223,322
未払法人税等	239,864	24,357
未払消費税等	104,527	62,712
契約負債	766,379	987,341
賞与引当金	212,737	102,077
役員賞与引当金	26,450	16,147
その他	55,322	106,221
流動負債合計	1,705,485	1,686,937
固定負債		
リース債務	73,394	67,223
契約負債	372,050	413,775
退職給付に係る負債	4,515	4,245
資産除去債務	88,182	88,724
固定負債合計	538,143	573,968
負債合計	2,243,628	2,260,906
純資産の部		
株主資本		
資本金	806,465	815,668
資本剰余金	2,040,581	2,049,827
利益剰余金	2,773,277	3,094,405
自己株式	△792	△853
株主資本合計	5,619,531	5,959,046
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,111	4,813
その他の包括利益累計額合計	4,111	4,813
新株予約権	1,448	2,951
純資産合計	5,625,091	5,966,811
負債純資産合計	7,868,720	8,227,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	4,438,607	4,624,886
売上原価	2,428,563	2,473,518
売上総利益	2,010,044	2,151,367
販売費及び一般管理費	1,349,616	1,457,026
営業利益	660,427	694,340
営業外収益		
受取利息	44	26
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	7,771	7,082
補助金及び助成金	1,100	1,407
その他	3,908	789
営業外収益合計	12,825	9,306
営業外費用		
支払利息	886	620
株式交付費償却	948	948
子会社清算損	2,520	—
自己新株予約権処分損	—	1,700
為替差損	1,182	2,011
その他	14	2,589
営業外費用合計	5,552	7,868
経常利益	667,701	695,778
税金等調整前四半期純利益	667,701	695,778
法人税、住民税及び事業税	144,084	165,835
法人税等調整額	74,046	68,074
法人税等合計	218,130	233,910
四半期純利益	449,570	461,868
親会社株主に帰属する四半期純利益	449,570	461,868

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
四半期純利益	449,570	461,868
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,637	701
その他の包括利益合計	1,637	701
四半期包括利益	451,208	462,569
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	451,208	462,569

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

当社グループは、トラストサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

当社グループは、トラストサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。